

Information

癒しの環境研究会 第12期笑い療法士募集

応募受付期間▶3月1日(火)~5月10日(火)消印有効

応募資格▶癒しの環境研究会の理念に共鳴する、主として医療・福祉関係者

応募方法▶下記ホームページから応募書類をダウンロードのうえ郵送

書類審査費用▶2000円

結果▶6月中旬に本人に郵送

※合格者は笑い療法士3級取得のための講習を受講のこと

【笑い療法士講習】

日時▶8月6日(土)・7日(日)9:45~18:00
8月2日(火)9:00~17:00

会場▶日本医科大学教育棟講義室(東京都文京区)

受講料▶2万5000円

※講習後にフォローアップ論文提出(締切9月5日)

認定発表▶10月23日(日), 日本医科大学教育棟大講堂

※認定料1万円, 欠席者は認定されません

申込・問い合わせ先▶事務局

〒158-0082 東京都世田谷区等々力2-21-6

☎ 03-6805-9921

FAX 03-6805-9926

✉ iyashinokankyo@gmail.com

http://www.jshe.gr.jp/

小倉一春記念国際看護 奨学基金 2016年度奨学生募集

応募期間▶4月1日(金)~5月15日(日)

目的と性格▶国際看護を学ぶ優秀な大学院生で経済的な理由により修学困難な者に対して、奨学金の給付を行い、国際社会に貢献する有用な人材を育成する。奨学金は給付であり返済不要。

応募資格▶①国内の大学院(修士課程, 博士課程, 専門職大学院)在学者で, 国際看護(国際保健, 国際協力, 国際交流を含む)を専攻・履修の者, ②2016年4月に入学

を許可された者, および2015年秋季に入学した1年次在籍者, ③他の奨学金の貸与・給付を受けていても受給資格あり

給付期間▶大学院在籍開始から2年間を限度とする

給付額と時期▶月額6万円。奨学生となることが決定(6月下旬)後, 4月にさかのぼって給付。2015年秋季入学者は2016年4月から1年6か月間の給付。1年課程の場合は1年間。

募集人数▶20名

応募方法▶下記ホームページから応募書類をダウンロードの上, 必要書類を同封して下記提出先へ郵送

応募書類の提出先▶公益財団法人国際看護交流協会「小倉一春記念国際看護奨学基金」奨学生募集係

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル201

問い合わせ先▶公益財団法人国際看護交流協会 小倉一春記念国際看護奨学基金事務局(奨学生募集担当: 粕川継廣)

☎ 03-3264-6667

FAX 03-5275-3499

✉ shougakukin@infj.or.jp

http://www.infj.or.jp/scholarship/application.htm

日本訪問看護財団 2016年4~6月研修

◎制度・報酬セミナー

日時▶〈大阪〉4月16日(土), 〈東京〉4月24日(日)

会場▶ホテル新大阪コンファレンスセンター2F(大阪市淀川区), イイノホール&カンファレンスセンター4F(東京都千代田区)

対象▶訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者, 請求事務の担当者など

ねらい▶2016年度診療報酬改定等を理解する/診療報酬と介護報酬との使い分けを含め適切に活用できる

プログラム▶訪問看護療養費等関連報酬改定の詳細内容/訪問看護制度をめぐる最新情報/診療報酬と介護報酬の適切な使い分

け(質疑応答および意見交換)

講師▶初村恵(厚生労働省), 佐藤美穂子(日本訪問看護財団), 内野今日子(同)

※財団発行「2016年版訪問看護関連報酬・請求ガイド」を使用

受講料(資料・書籍代込)▶会員9000円, 非会員2万円

申込開始▶3月1日(火)10:00~

◎在宅褥瘡管理セミナー

日時▶5月21日(土)

会場▶東京工科大学蒲田キャンパス(東京都大田区)

対象▶医師・看護師など

ねらい▶褥瘡の重症度やリスク因子に関するアセスメント, 褥瘡の治癒促進, 悪化予防, 再発予防の実際を学び実践できる

プログラム▶褥瘡発生とアセスメント/褥瘡の治療/在宅褥瘡医療の推進/褥瘡の予防と管理—圧迫・ずれ力とリハビリテーション/褥瘡の予防と管理—スキンケア/褥瘡の予防と管理—栄養

講師▶袋秀平(ふくろ皮膚科クリニック), 清野美砂(けやき通り訪問看護ステーション), 中濱孝志(がん研究会有明病院)

受講料▶会員8000円, 非会員1万8000円

※照林社発行『在宅褥瘡予防・治療ガイドブック』を使用

※「在宅褥瘡管理者」6時間以上研修に対応

申込開始▶3月15日(火)10:00~

◎認定看護師のためのフォローアップ セミナー—OJTで学ぶ・新人から リーダーまで

日時▶6月5日(日)

会場▶ホテル新大阪コンファレンスセンター2F(大阪市淀川区)

対象▶認定看護師(全21分野)

ねらい▶OJTを含めた看護師の育成における認定看護師の役割を学ぶ

プログラム▶看護におけるOJTの実際/新卒看護師のための指導看護師の役割/地域包括ケアで活躍できる看護職の育成など

講師▶交渉中

受講料▶会員5000円, 非会員1万円

申込開始▶3月22日(火)10:00~

●療養通所介護（多機能型事業） 交流セミナー

日時▶6月11日(土)・12日(日)

会場▶北海道北見市

対象▶療養通所介護等事業従事者、これから療養通所介護などに携わりたい看護師、介護職員など

定員▶30名

ねらい▶地域での事業の取り組みを見学し、家族・地域とのつながりを学ぶ

プログラム▶療養通所ゆいの見学／各事業所の紹介／意見交換

参加費▶一律2万円（1泊2食・送迎付、交通費別）

申込開始▶3月22日(火)10:00～

●訪問看護基礎講座—思いきって一歩

日時▶6月18日(土)・19日(日)

会場▶ハートンホテル南船場（大阪市中央区）

対象▶新人訪問看護師、これから訪問看護に携わりたい看護職員、在宅看護論を担当する看護教員など

【1日目】

ねらい▶訪問看護の必要性、機能、特性を理解する／訪問看護事業のあらましおよび訪問看護師の役割を理解する

プログラム▶訪問看護をめぐる動向／訪問看護と病院内看護の違い／訪問看護の基本姿勢と役割／訪問看護制度のあらまし

【2日目】

ねらい▶訪問看護の事例を通して、訪問看護展開過程を理解する／訪問看護で行う「療養上の世話と必要な診療の補助」を理解する／地域における多職種連携の実際を理解する

プログラム▶訪問看護の展開過程（演習含む）／訪問看護に必要な知識と対人援助技術／地域における訪問看護師の役割と多職種協働

講師▶安藤真知子（日本訪問看護財団）、田中道子（あすか山訪問看護ステーション）

※会場により講師が異なります

受講料▶会員1万5000円、非会員3万円

申込開始▶3月25日(金)10:00～

●個人情報保護・セキュリティセミナー

日時▶6月25日(土)

会場▶愛媛県医師会館（松山市）

対象▶訪問看護ステーション・病院・診療所の訪問看護従事者、請求事務の担当者など

ねらい▶マイナンバー制度が始まり、利用者をはじめ自分たちの個人情報の保護、ICT化に備えたセキュリティの課題と対応策を理解し実践できる

プログラム▶個人情報の保護とは／セキュリティ、マイナンバー制度、ICT化と訪問看護記録など（演習含む）

講師▶山下さやか（松山市医師会）

受講料▶会員5000円、非会員1万4000円

申込開始▶3月25日(金)10:00～

【以下共通】

申込・問い合わせ先▶日本訪問看護振興財団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2
日本看護協会ビル5F

☎ 03-5778-7005（研修担当）

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/

ストーマリハビリテーション講習会 第13回リーダーシップコース

日時▶7月27(水)～30日(土)4日間

会場▶東京慈恵会医科大学附属第三病院看護専門学校（東京都狛江市）

目的▶ストーマリハビリテーションの分野でリーダーシップを発揮できるようになるために、ストーマリハビリテーションの理念、ならびにストーマリハビリテーション学の高度な知識・技能・態度を習得する

講習内容▶上皮、排泄、ストーマ関連用品、人間、教育、リハビリテーション、リーダーシップ、ケア、社会、性学、医療連携、緩和ストーマなどについてグループワークを中心とした講義

受講資格▶①医師、②看護師（ストーマリハビリテーション講習会基礎コース、同上級コース、同実践コース、同理論コース、リーダーシップコース、北海道・東北・福島・北関東・群馬・栃木・埼玉・東関東・東京・神奈川・東海・岐阜・北越・甲信・北信越・関西・中四国・中国・四国・九州のストーマリハビリテーション講習会修了

者）、③ET および皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を持つ者

受講料▶4万円

定員▶約70名および認定講習会の被推薦者

応募方法▶下記ホームページより申込書をダウンロードのうえ郵送

応募期間▶4月1日(金)～5月10日(火)必着

申込・問い合わせ先▶ストーマリハビリテーション講習会実行委員会事務局

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8

☎ 03-3433-1111

FAX 03-5472-4140

✉ srjumukyoku@me.com（池内健二）

http://www2.convention.co.jp/sr-seminar/